

12月の予定				1月の予定							
1	水	交通立番、児童朝会、16:00下校開始(～1月中)	16	木	読み聞かせボランティア	1	土	元日 	16	日	
2	木	読み聞かせボランティア	17	金	補習	2	日		17	月	委員会活動 性教育旬間
3	金	補習	18	土		3	月		18	火	担任会(全学年)
4	土		19	日		4	火	仕事始め	19	水	児童朝会 校内研修
5	日		20	月	にこにこカー引取	5	水		20	木	スキー打ち合わせ会、
6	月	クラブ活動	21	火		6	木		21	金	補習
7	火		22	水		7	金	交通立番、始業式 大掃除、通学班会、 給食開始	22	土	
8	水	学校朝会	23	木	天皇誕生日	8	土		23	日	お父さんお母さん 授業②③
9	木		24	金	給食終了 大掃除 終業式	9	日		24	月	振替休業日
10	金	補習、安全点検、久美浜図書館団体返却日	25	土	冬休み(～6日) 	10	月	成人の日	25	火	AET午後
11	土		26	日		11	火	視力検査、 AET午前、安全点検	26	水	スキー教室
12	日		27	月		12	水	学校朝会、視力検査、 給食週間、	27	木	読み聞かせボランティア
13	月		28	火	仕事納め	13	木	読み聞かせボランティア、 P本部役員会	28	金	月曜校時、補習 クラブ活動
14	火	AET午後	29	水	年末年始の休日(～3日) 	14	金	交通立番 補習	29	土	
15	水	交通立番、通学班会、学校朝会	30	木		15	土		30	日	
			31	金					31	月	委員会活動

## 教育トピック

正しいことが「正解」とはかぎらない!!

お家の人や若い先生方から時々こんな話を聞くことがあります。「私は、子どもにまちがったことは何一つ言っていないし、やっていないのに、直したい子どもの行動は全然よくなりません」というような内容のものです。

よく聞いてみると、確かにほとんどの場合、お家の人や先生方が言っていること、やっていることはどれも『正しい』ことばかりです。『正しい』ことをしているのに、子どもたちの行動が改善されないのが、余計何度も『正しい』注意などを繰り返すというサイクルになっているようです。

ここで考えなくてはいけないのが、子育てや学校での指導においては、『正しいことが「正解」とはかぎらない』ということです。正しいことだけを言おうとするのではなく、指導したい子への注意や叱責、励ましはどのようなふうに言うことが正解(ぴったりと当てはまり、聞いてくれるのか)かを考えることが最も大切ではないでしょうか。

実行するのは子どもたちです。やる気の落ちない注意、意欲の高まるほめ言葉等を組み合わせ、「正解」の言葉かけを考えていきましょう。



### 生きるかって？

校長 片西 登

11月も半ばを過ぎた頃は寒い日が続いていましたが、そんな中でぽっと1日暖かで、しかも風もない穏やかな日が訪れたことがありました。

まさに小春日和、インディアンサマーと言うにふさわしい日でした。

その日は学習発表会までの最終日ということで、朝から全校音楽練習や各学年の最後のリハーサルが行われている中、中間休みにはこんな良い日とあって多くの子ども達が元気よくグラウンドに飛び出していました。サッカーをする子、野球をする子、一輪車に乗るグループや中庭で遊ぶグループもあれば学級遊びをしている学年もあります。

グラウンドに向かっていくと、学級遊びをしていると思われる集団の中の一人が足早にしかも泣きながら何かをつぶやいて歩いてきました。「どうしたの」と声をかけようとした時、クラスみんながその子の後を追いかけてくるのが目に入りました。

とっさにこれはクラス遊びの中でトラブルが発生したんだなと思い、それなら変に声をかけるより子どもたちに任した方がよいと判断して、知らん顔をして通り過ぎました。

後で担任にどうだったかを聞いたところ、遊びの中で行き違いがあったので、子どもたちだけで原因について話し合い、お互いに誤解していたことをわかりあって、これからはクラス遊びをするときにどうすればよいかまで決められたそうです。やはり子どもたちに任せたことは正解でした。トラブルを話し合いによって解決していくためには人間関係を土台にして心を解きほぐしていく力が必要であり、そうした力は「生きる力」そのものです。

さて、学習発表会ですが、子どもたちは「見ている人に自分たちの思いをしっかりと伝える」「そのためには自分たちで進め方を工夫しあい、協力し合って準備をしていく」を目標に掲げて一生懸命に取り組みました。そして、ご覧いただいたように、当日の発表では日頃の練習の成果を遺憾なく発揮することができ、とてもよい発表ができました。リハーサルではうまくいっていても、いざ本番となると緊張してしまい、せっかくの力が十分に発揮できなかったというのはよくあることですが、子どもたちはそんな心配をよそに普段以上の力を発揮してくれました。この本番で普段以上の力が発揮できるのも「生きる力」の一つではないかと思えます。

「生きる力」という言葉は現在の学習指導要領の中に初めて採り入れられ、来年度から実施される新学習指導要領の中にも「学校の教育活動を進めるにあたっては、各学校において、児童に生きる力をはぐくむことを目指し～」とあるキーワードですが、具体的にはどういう力が「生きる力」なのかは明確に示してありません。

長い人生のいくつかの節目では勝負時が訪れます。その勝負時に持っている力を発揮できず終わってしまうか、持っている力以上のものを発揮できるかで、その後の人生が大きく違ってくる場合があります。

まさにこれからの時代はこの「生きる力」が大切で、身につけさせたい力があります。

### 学校教育目標 一人ひとりに確かな学力をつけ、豊かな心を育てていく学校

めざす児童像

「何事もファイトで取り組み、のびゆく佐濃っ子」

◇ 粘り強く考える子

◇ 明るく感謝の気持ちを表せる子

◇ お互いに注意しあえる子

◇ 進んで体をきたえる子

## どの学年の発表もすばらしかった学習発表会!!



1年音楽劇「おおきなかぶ」



2年音楽劇「スイミー」



3年歌と朗読による  
「ちいちゃんのかげおくり」



4年総合的な学習の時間  
「みんなにやさしいまちづくり」



5年自作の詩の朗読  
群読2作



6年劇「ジオパークを見学して」  
2010 佐濃小ぶち合わせ太鼓

## 『家庭学習がんばり週間』をよいきっかけに!!

本年度第2回目の「家庭学習がんばり週間」を11月の8日～12日までの1週間で行いました。他の取組の評価から、長く続けると慣れが出てしまい成果がわかりにくい、一人ひとりの〇×をチェックするだけでは取組への意欲につながらない、ということに配慮し、学校全体で少しがんばれば達成可能な目標を提示し取組を進めることとしました。具体的には、宿題をきちんとやり、加えて読書や自主学習をしたら1ポイント(1m)もらえます。それをクラス、全校で足し算をしていき、5日間で今話題の「スカイツリー(634m)」を登りきろうというものです。

こうした一人ひとりのプラスを積み上げていく手法は、だれにとっても心地よく、意欲の持続する取組です。毎日一斉下校の時に全員で積み上げた成果を確かめ合うことで見事、宿題もきちんとやりきり、「スカイツリー」も登りきりました。これからも様々な取組を通して学習への意欲を高めていこうと考えています。



## ☆☆佐濃小学校のかがやき☆☆(学習発表会編)

**たんぽぽ** 協力学級の中で一緒に仲良く発表をしてくれました。どの子も自分の持てる力を一杯発揮して、大きな声で堂々と発表できていたよ。その力に感心しました。

**1年** 6人ですべての劇と歌をやりきりました。この半年間で本当に一人ひとりが力をつけたね。かわいらしさの中に大きな成長を感じました。本当によくがんばりました。

**2年** 日頃から協力し合ってがんばる2年生のよさが、劇や歌によく出ていた発表でしたね。みんなの一人ひとりの声の大きさは観ている人にしっかり響いていましたよ。

**3年** 気持ちを込めて戦争時代の物語をしっかり伝えることができましたね。歌も画像も加わって雰囲気会場全体に伝わりました。敬老会で見せた踊りもかわいかったです。

**4年** 認知症という難しいテーマを劇でわかりやすく上手に演じることができましたね。小道具なども協力して作っていてとてもよかったです。学習内容がよくわかる発表でした。

**5年** 自分の思いが上手に詩という形で表現できていましたね。動きもきちんと全員が覚えている発表で、キビキビした高学年らしい内容となりました。群読の声そろっていたよ。

**6年** ジオパーク見学を生かした劇と伝統音楽の学習としての迫力いっぱいの太鼓、どちらも最高学年にふさわしいものでした。しっかりやりきれ6年の集大成でした。

**学校全体で** 学習発表会のような普段の教室と違う環境で、自分の持てる力を出せることが本当の力です。発表を観る態度、全校音楽での集中した態度ときれいな歌声など、学校全体の力の高まりを感じました。佐濃小学校の子どもたちのここ一番での力は見事です!!

**保護者・家族の皆さん** 学習発表会に向け家庭でもしっかり協力してもらい、子どもたちは意欲を持って練習や本番に臨むことができました。当日も大勢の方に観に来てもらい子どもたちも心強かったと思います。ありがとうございました。

**地域の皆さん** 6年の太鼓の指導を含め多くの援助をいただいた岡田さん本当にありがとうございました。また多くの地区の太鼓を借りて練習もさせてもらいました。太鼓の運搬等お世話になり、本当にありがとうございました。

## 子どもの主張発表会で堂々と!!

11/20に久美浜町の「子どもの主張発表会」が久美浜市民局2階で行われました。本校の代表として6年の能勢千夏さんが「私の大好きなクラス」という題ですべての内容を暗記して堂々と発表してくれました。

超満員となった会場でしっかりと前を向いて気持ちを込めながら話す態度は本当に立派でした。



## 5年生が出前講座で森林と川の学習を!!

11/11、丹後広域振興局の森づくり推進室の方に来ていただき、森林の働きと川についての出前講座を5年生が受講しました。当日は大変大きな実験用模型も使った説明もあり、楽しみながら学習することができました。講義の最後には間伐材で作ったコースターなどもいただき、子どもたちも充実した時間を過ごしました。